山陽線 安芸中野～海田市駅間 徐行区間における速度超過について

2020年7月7日、山陽線において徐行運転（速度規制）を実施していましたが、安芸中野～海田市駅間を列車が速度を超過して走行したことが判明しました。ご利用のお客様にはご心配おかけし、申し訳ございませんでした。

- 1 発生日時 7月7日（火） 午後7時31分頃
- 2 場 所 山陽線 安芸中野～海田市駅間
- 3 列 車 上り普通電車 350M 6両編成
広島駅（午後6時44分）発→糸崎駅（午後8時3分）着
※大雨による徐行運転のため、実際は広島駅（午後7時1分）発→糸崎駅（午後10時28分）着でした
- 4 概 況 当該電車が海田市駅を発車する際、広島総合指令所の指令員は運転士に海田市駅～八本松駅間を徐行運転（速度25km/h以下）する旨の通告を失念したため、運転士は通常速度で運転を行いました。
その後、安芸中野駅に到着した運転士から指令員に信号機の現示についての確認があり、指令員は海田市駅～安芸中野駅間の徐行運転をする通告をしていないことに気づきました。その後、運転士に海田市駅～八本松駅間を徐行運転する旨の通告をし、当該列車は運転を再開しました。

※お客様にお怪我等はありませんでした。
※山陽線の最高速度は100km/hです。そのため、超過した速度は最高で約75km/hと考えられますが、詳細は調査中です。
※速度を超過して走行した距離は約3.9kmです。
- 5 原 因 指令員が運転士に徐行運転の指示を行うことを失念したためです。
- 6 対 策 徐行区間に入る前に列車を停止させ、徐行通告を確実に行ったのち、運転を再開させるよう指導・教育を徹底してまいります。